



社会福祉法人聖隷福祉事業団

所在地:浜松市 運営開始:昭和5年 従業員数:14,765人(男性4,693名、女性10,072名) 平均年齢37.0歳 業種:医療、福祉等、全323事業、153施設 (2018年1月現在)

◆人材確保・労働者の定着のため、女性活躍推進、両立支援及び健康経営に取り組む。

- ・取組の見える化のため、2016年にはえるぼし認定(★★★)を取得、2018年には健康経営優良法人認定制度 大規模法人部門「ホワイト500」も取得。
- ・地域採用に切り替えたことにより、人材確保状況が改善。



取組前
(きっかけ)

業種の特性もあり、人材確保・労働者の定着に苦慮

- ✓ 人口減少や需要に対して、病院等は24時間運営、有資格の専門職は転職も比較的容易等の業種特性により人手不足の状況にあり、人材確保や労働者の定着が難しく、その対策に取り組んできていた。
- ✓ 女性の割合が7割と多いため女性の活躍推進や両立支援に取り組むとともに、事業として他社に健康経営をコンサルタントしていることもあって自法人の健康経営を進めていた。
- ✓ 女性活躍推進法の認定制度、健康経営優良法人認定制度ができ、認定マークを利用することで今まで取り組んできたことを見える化できる、と積極的に認定取得に動いた。

取組内容や仕組み

女性管理職割合の引上げ、継続就業できる環境づくり

- ✓ 女性管理職のロールモデル形成、女性管理職候補への研修実施。
- ✓ 勤続年数を伸ばし、継続就業できる環境作りのため、前からあった育休期間を3年に延長できる等法を上回る制度や、看護師の短日・短時間勤務の利用を促進。

メンタルヘルス、残業削減、年休取得促進等の取組推進

- ✓ ストレスチェック受診率を100%を目標とし、メンタルヘルス不調の早期発見、職場環境改善に取り組む。
- ✓ 残業削減等に向けて労使が一緒になって考えながら取組を推進。組織横断的な部会を開催して他施設と情報や業務効率化の好事例等を共有。
- ✓ 2017年には、元々あった表彰制度を改正し、業務効率化の取組も対象に加えて表彰し、情報発信。
- ✓ 年休取得率ワースト30施設を労使で共有。該当施設には次年度に向けた取得促進のための取組方策を提出してもらい、取組を推進。

地域採用への切り替え

- ✓ 地元志向の高まりもあり、人材確保のため、全国転勤コースの募集・採用を止め、2018年から、異動は県単位又は市町村単位の異動までとする採用に切り替え。

取組後(効果)

えるぼし認定、健康経営優良法人認定ホワイト500取得

- ✓ 女性管理職割合上昇。2015年36.8%→2016年37.0%
- ✓ 短日・短時間勤務利用者増加。2015年47名→2016年65名
- ✓ 年休取得率の向上。2015年45.2%→2016年48.2%
- ✓ ストレスチェック受診率向上。2016年76.4%→2017年81.9%

採用・定着状況が改善

- ✓ 平均勤続年数が伸長。2015年8.3年→2016年8.5年
- ✓ 地域採用に切り替えたことにより、内定辞退者が減少するとともに、応募者が増加し、採用がスムーズに行えるようになった。今後は、ガンの治療等との両立支援も整えていきたい。